

|                 |      |    |       |          |
|-----------------|------|----|-------|----------|
| 【担当教員名】<br>後藤康志 | 対象学年 | 1  | 対象学科  | 栄養・スポ・看護 |
|                 | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 選択       |
|                 | 単位数  | 2  | 時間数   | 30       |

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

学校教育の目標や教職の意義を理解し、社会の激しい変化の中で学校教育が置かれている状況や学校教育に対する社会の要請を踏まえ教職をめざすにあたっての基礎的素養を身につける。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 学校教育の目的及び教職員の使命について、その法的根拠に基づいて理解する。
2. 子どもをめぐる諸問題への対応について、その背景となる現代社会との関連で理解し自分の言葉で説明できる。
3. 国際化・情報化などの新しい教育課題への対応について、その背景となる社会の変化との関連で理解し発表できる。
4. 自己の教職への適性を踏まえ、自分なりに教職の意義を説明できる。
5. 得られた情報とそこから言えることを批判的に検討し、論理的に記述しようとする。
6. グループ作業や課題に対して主体的に取り組み、自分なりの考えを持つようとする。

| 回数 | 授業計画又は学習の主題              | SBO   |                    |
|----|--------------------------|-------|--------------------|
|    |                          | 番号    | 学習方法・学習課題又は備考・担当教員 |
| 1  | オリエンテーション：めざす教師像         | 1,6   | 講義                 |
| 2  | 学校教育の意義とは何か              | 1,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 3  | 学校教育の現状と課題               | 1,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 4  | 教職員の身分と服務義務              | 1,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 5  | 教職員の職務                   | 1,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 6  | 子どもの発達課題と教師              | 2,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 7  | 現代社会と「子ども」               | 2,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 8  | 問題行動にどう取り組むか（1）いじめ・不登校   | 2,6,7 | ワークシート、グループ作業      |
| 9  | 問題行動にどう取り組むか（2）学級崩壊・暴力行為 | 2,6,7 | ワークシート、グループ作業      |
| 10 | 新しい教育課題と対応のあり方（1）情報化     | 2,6,7 | ワークシート、グループ作業      |
| 11 | 新しい教育課題と対応のあり方（2）国際化     | 3,6,7 | ワークシート、グループ作業      |
| 12 | 新しい教育課題ポスターセッション         | 3,6,7 | ポスターセッション          |
| 13 | 教員に求められる資質と能力            | 4,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 14 | 教師の発達課題と研修               | 4,6   | ワークシート、グループ作業      |
| 15 | まとめ                      | 5,6,7 | ワークシート、グループ作業      |

| 【使用図書】            | <書名>   | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格・その他> |
|-------------------|--|-------|-------|--------------|
| 教科書<br>(必ず購入する書籍) | 篠田信司「教職の意義と教員の職務」[改訂版] ワークシート&解説資料、三省堂、2003、¥1,900 |       |       |              |
| 参考書               | 柴田義松「教職入門」学文社、2003、¥1,800                          |       |       |              |
| その他の資料            |  |       |       |              |

【評価方法】

出席:10%、ワークシート:30%、参加への積極性  
10%、期末試験50%

【履修上の留意点】

レポート提出等をインターネットを経由して行う場合があります。  
LANケーブルとPCを授業で利用します。